

目次

I	あきる野市の自然	1
II	調査目的	2
III	あきる野市の地質・地形	3
1	調査方法	3
(1)	ジオポイント調査	3
(2)	五日市湖の解明調査	3
(3)	湧水調査	3
(4)	化石調査	3
2	調査結果	5
(1)	ジオポイントの設定	5
(2)	五日市湖の解明	9
(3)	湧水と段丘	24
(4)	秋川流域の化石	27
3	普及活動	30
(1)	第1回自然観察会～五日市湖と化石と河原の石を訪ねて～	30
(2)	第2回自然観察会～まぼろしの五日市湖と化石をたずねて～	32
(3)	第3回自然観察会～まぼろしの五日市湖・地層・化石を探る～	32
4	考察・課題	34
(1)	五日市湖の解明	34
(2)	地質・地形の普及活動における課題～秋川流域ジオパーク構想に向けて～	34
IV	あきる野市の植物	36
1	調査方法	36
(1)	植物相調査	36
(2)	植生調査	36
2	調査結果	40
(1)	山地の植物	40
(2)	丘陵地の植物	42
(3)	河原の植物	44
(4)	山地の植物の分布	46
(5)	主な植物の垂直分布	49
(6)	環境の違いによる植物の違い	49
(7)	植物群落の種類	56
(8)	主な巨木	59
(9)	確認された植物	62

3	普及活動.....	81
	(1) 自然観察会～横沢入の草花を訪ねて～	81
	(2) 樹木調査～雨武主神社の森を調べよう～	81
4	考察・課題.....	81
	(1) 培われてきた環境.....	81
	(2) 守るべき環境.....	82
V	あきる野市の動物.....	83
1	調査方法.....	83
	(1) ウォンテッド調査（対象：哺乳類、爬虫類（ヘビ類）、両生類、鳥類、昆虫類）	83
	(2) 調査員によるフィールド調査（対象：哺乳類、爬虫類、両生類、鳥類、昆虫類）	83
	(3) 無人カメラ（熱センサーカメラ）による調査（対象：哺乳類）	83
	(4) 巣箱調査（対象：ヤマネ、ニホンモモンガ）	84
	(5) 爪痕調査（対象：アライグマ）	84
	(6) バットディテクターによる調査（対象：コウモリ）	84
	(7) 球巣調査（対象：カヤネズミ）	85
	(8) 野鳥調査（対象：鳥類）	85
	(9) 越冬幼虫調査（対象：オオムラサキ、ゴマダラチョウ）	85
	(10) 深沢地区定点調査（対象：昆虫類）	86
	(11) 水生生物調査（対象：魚類、底生生物など）	86
	(12) 秋川漁業協同組合アンケート調査（対象：魚類）	86
2	調査結果.....	87
	(1) 地区の区分.....	87
	(2) 確認された動物	88
3	普及活動.....	130
	(1) ウォンテッド調査.....	130
	(2) ガサガサ調査.....	130
4	考察・課題.....	131
	(1) 注目すべき動物	131
	(2) 注目すべき環境	138
VI	おわりに.....	142
	参考文献	143
	調査員名簿.....	146